

奥野小学区対象タウンミーティング議事録

開催日時：平成 29 年 2 月 14 日 9:57～11:35

場所 本庁舎第 3 会議室

- 1 市長挨拶
- 2 市側及び区側出席者紹介
- 3 事業報告及び話し合い
 - ① エスカードビルの現況（市長）
 - ② 公共交通対策（経営企画部長）
 - ③ 空き家対策（建設部長）

4 行政区の意見等話し合い

【桂行政区】

桂行政区：行政区内のメイン道路についてタマゴヤから喜久屋まで整備が終了したが、その続きの県道までの道路整備を要望する。隣接行政区との利便性が高まるので、是非お願いしたい。もう一点、乙戸川付近の道路拡幅と整備もお願いしたい。橋そのものも拡幅していただきたい。

建設部長：市道 58 号線の整備につきましては、一部整備が完了したところですが、区民会館から県道までと、南側の大和田行政区に抜ける部分についての整備ですが、家屋や電柱なども多くあり、排水も合わせて整備しなければならないため、早期の事業着手については厳しいと考えております。

【井ノ岡行政区】

井ノ岡行政区：側溝の蓋かけを要望したい。何か所かあるうちで優先してほしい場所は市道 2196 号線で、道路の幅員も狭く、落ち葉の落ちる季節には、落ち葉で側溝が埋もれて見えなくなり、車のタイヤが落ちてしまうことがある。安全面からも早期に

お願いしたい。

建設部長：側溝の蓋かけのご意見で、現場の確認はしており、舗装はしてあるものの片側にある側溝の蓋がかけられていない状態であることは認識しております。対応といたしましては、注意喚起の表示を設けて運転者等に気を付けて頂くようにしたいと考えております。落ち葉で側溝が埋もれてしまう事につきましては、市の道路維持課にご連絡いただければ、清掃等の対応をしたいと考えております。今後も、道路巡回で気がついた個所、連絡等を頂いた場所につきましては随時対応してまいります。

【正直行政区】

正直行政区：2点お願いしたい。1点目は国道408号線歩道未整備部分への歩道整備状況の進捗についてお聞かせ願いたい、2点目は正直公会堂裏側が傾斜地になっており、その市道にU字溝の設置をお願いしたい。

建設部長：2点のご意見に回答させていただきます。まず、1点目の国道408号線の歩道の未整備部分ですが、正直の集落の西側を過ぎて、株式会社イーペックの手前のところだと認識しております。県の龍ヶ崎工事事務所に要望を出しておりまして、回答を頂いております。回答は「新設の歩道整備につきましては、通学路でありながら、歩道が未整備となっているような個所等から順次事業化し、施行しているところです。要望箇所における歩道整備にあたっては、用地取得が必須となりますが、家屋や工作物等の補償も見込まれ、多額の事業費が必要となりますが、歩道整備に係る予算は縮小傾向にあり、早期の事業化は困難であると考えます。」との回答を頂いておりますが、地元の意向を伝え、整備要望を引き続き行いたいと考えております。

次に、区民会館のところの雨水対策についてでございますが、現地をみまして、区民会館裏側の絞り水があることは確認いたしました。その水が区民館側に来ているのではないかと思います。排水については、素掘りになっているものを、側溝の整備

とすることを考えたいと思います。また行政区の皆様にご相談をさせていただきたいと思います。

【報徳行政区】

報徳行政区：上水道の整備についてです。報徳地区で地下水汚染が確認されている現在、飲料水を測定していただき、亜硝酸態窒素の基準値をオーバーする値が出て、住民は非常に心配している状況です。早く上水道を敷設していただきたい。

環境部長：東部地区への県南水道の敷設については、桂・奥原工業団地への供給が平成24年から開始され、その後、鎌倉街道沿いの正直町、中央交差点、井ノ岡町地区への敷設が行われております。県南水道に確認したところ、報徳地区への敷設の計画はございません。

地下水の水質については、報徳地区の1井戸から亜硝酸態窒素の基準値を超える値が検出されました。井戸水を毎日2リットル以上飲まなければ健康に影響は出ないといわれていますが、乳幼児については摂取すると酸欠を起こす可能性があるといわれていますので、子どもの摂取には気を付けなければなりません。

以上のことから、県南水道には今後も東部地区への敷設を要望してまいります。

また、井戸水の検査が必要な場合には、有料ではございますが毎月第3木曜日に市役所でも受け付けを行っております、詳しくは環境政策課にお問い合わせください。

【久野行政区】

久野行政区：久野に隣接している阿見町の開発が著しく、旧道の位置がわからないという声が多く、案内表示を要望したい。また久野地区内にメガソーラーなども複数計画されており、雨水、地下水の流れも変わってくるのではないかと、その排水については乙戸川で処理しきれるか懸念される。これは今後の話だが市でも考えておいてもらいたい。

上久野にある橋も老朽化しており心配なので改修をお願いしたい。

建設部長：案内表示については、予算のこともあるが早急に対応を考えたいと思います。橋については早急に現場を確認し、対応を検討してまいります。開発に伴う雨水対策ですが、開発計画に伴う届け出の中で調整池や排水計画をみて指導してまいります。

【大和田行政区】

大和田行政区：以前も要望した下久野十字路から大和田方面で久野の赤井地区までは歩道が設置されているが、大和田行政区に入ると歩道が無い。大和田からも小学生は通学しており、交通安全上歩道は必要である。設置を要望したい。

建設部長：歩道を設置する場合には、道路の拡幅が必要で、地権者の協力が必要になってまいります。ご要望の場所につきましては両側に家屋が並んでいる場所であり、道路の拡幅が難しい場所ではないかと考えているところがございます。この場所で歩道に替わる安全対策が取れないものか検討してまいります。

【奥原行政区】

奥原行政区：道路補修について、栗山牧場隣接道路、奥原北バス停付近の道路の陥没・亀裂の補修・舗装を要望する。

まちづくりについて、人口の多い西部地区を中心に考えることの重要性は理解するが、バランスを考えて中長期的に考えることも重要である。東部地区のまちづくりについて伺いたい。

建設部長：部分的な舗装修繕につきましては、行政区の皆様と相談の上実施してまいります。

経営企画部長：中長期的なまちづくりにつきまして、東部地区は市の総合計画の中で、自然環境保全エリアと位置付けられており、その中で東部地区の資源をどのように活用できるかの検討をしてまいります。先ほど申し上げました「稲敷エリア広域バス」

や2月26日に茨城県内全線開通いたします「圏央道」。これらを使っての人と物の流れを研究し、今後策定される「都市計画マスタープラン」などに反映できる施策を研究してまいります。

【小坂団地行政区】

小坂行政区：広域バスが運行し便利になったかもしれないが、すき間を走るデマンドタクシーをやっていただけないのかなという要望がある。理由としては、高齢化の進展で日常生活に車がないと困る人が増えてくるからです。現在、小坂団地にはボランティアの送迎サービスを行う「さくら」というグループがありますが、運営側の高齢化と後継者不足から先行きが見えていない状況です。市でデマンドタクシーをやってくれるなら、それまでは頑張ろうと何とかやっています。

経営企画部長：本年度策定いたしました「牛久市地域公共交通網形成計画」では、デマンド型公共交通の導入につきまして、小学校区を単位として、移送サービスの導入の推進をすること、としております。そのため今後、各小学校区に伺い懇談会などで皆様のご意見をお聞かせいただく予定です。デマンド型のドアツードアの利便性、必要性も十分理解しておりますので今後の施策の検討を進めてまいります。

小坂団地行政区：デマンドタクシーを実施する場合の問題点としてはどのようなことを把握しているのか。またそれらの解決方法と開始の可能性は。

経営企画部長：過疎地有償運送を行っているNPO法人に聞きますと、ドライバーの確保と運営資金とのことでした。市からの支援は必要と考えており、地域の方々と協力して実施できる場合は、できる限りの支援は行う考えです。

【小坂行政区】

小坂行政区：これまで何代もの区長が要望してきた、市道 56 号線とそれに接続する市道 1992 号線の整備についてです。今年測量が終わり、今後用地買収に入るとのことですが、懸念材料もあると聞き及んでいます。今後の事業について説明をお願いします。

建設部長：事業概要としましては、市道 56 号線を拡幅整備しその後、1992 号線の側溝と舗装整備を行う予定です。2 月 28 日に行う予定の境界確認の際に、地権者の皆様に事業説明を行い、補助金の状況によりますが 29 年度より、用地の取得に着手してまいりたいと考えております。

小坂行政区：先ほど市長からお話のありました、近隣とのコミュニティーバスの相互乗り入れの件ですが小坂地区は昔から、龍ヶ崎市への移動が多くあり、是非実現に向けて頑張っていただきたいと思えます。

終 了